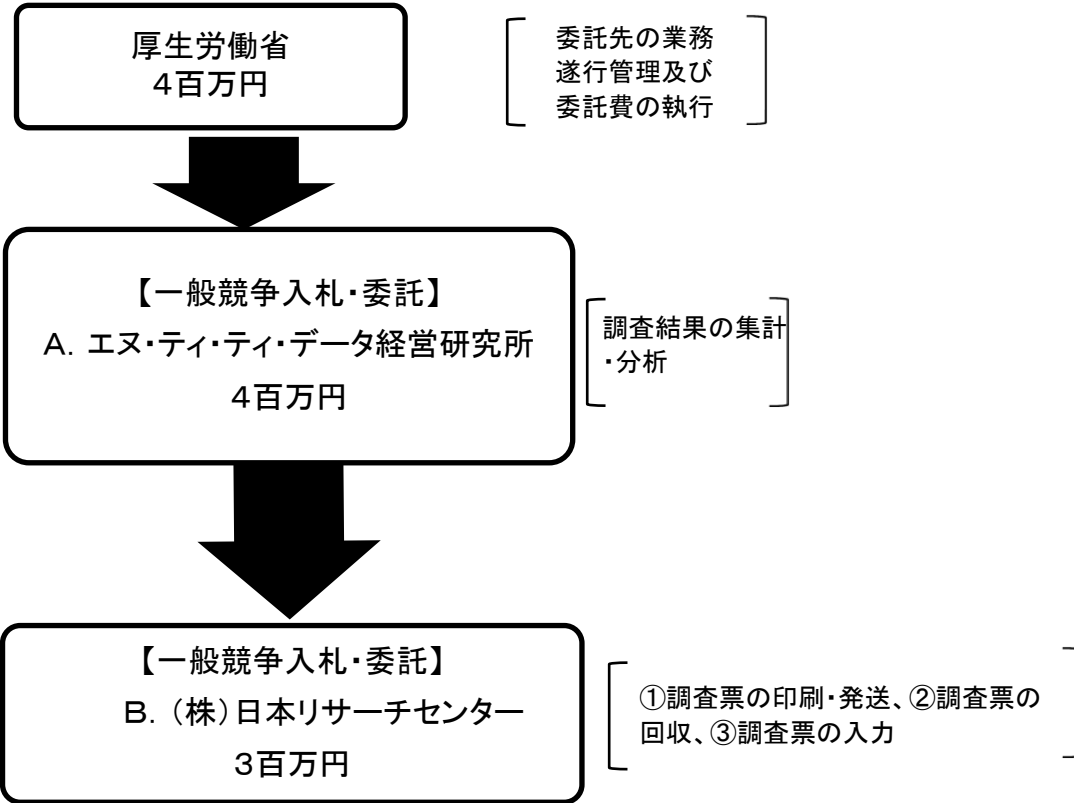


行政事業レビューシート (厚生労働省)

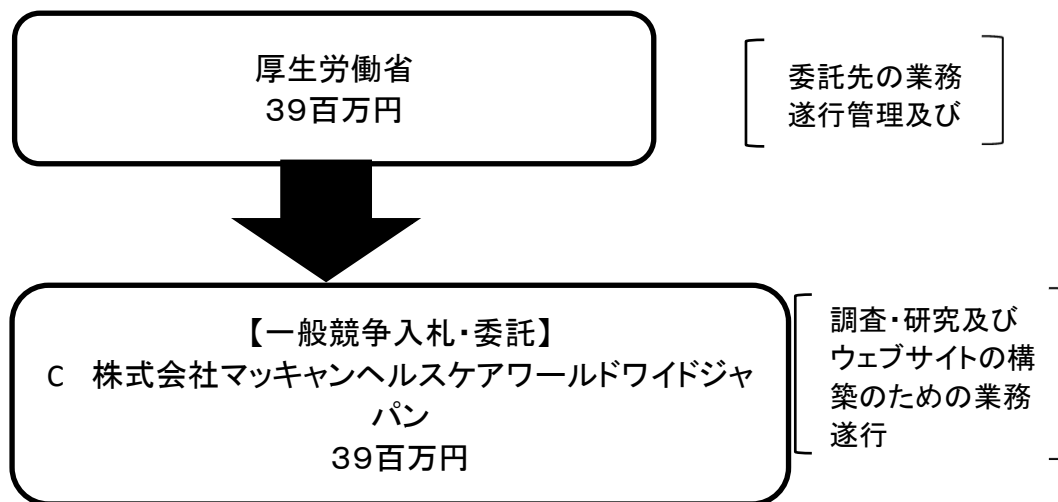
予算事業名	精神障害者社会復帰調査研究等事業	事業開始年度	平成6年度	作成責任者		
担当部局庁	社会・援護局 障害保健福祉部	担当課室	精神・障害保健課	福田祐典		
会計区分	一般会計	上位政策	障害保健福祉の推進に必要な経費			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	予算事業	関係する計画、通知等	「精神保健医療福祉の改革ビジョン(平成16年9月)」等			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	精神障害者の社会復帰を推進するための地域での支援体制の構築や支援体制のあり方に関する調査研究を推進するとともに、国民全体のうつ病等の精神疾患に関する正しい理解を深めること等により、精神障害者の社会復帰、社会参加の促進を図るもの。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	① 全国の精神障害者社会復帰施設を対象に、退院に向けた当事者における課題等を明らかにし、精神障害者の退院促進に関する効果的な支援方法に関する研究を実施する。 ② 「精神保健医療福祉の改革ビジョン」、「自殺総合対策大綱」に基づき、メディアを活用したPR等を行うことにより、地域における普及・啓発活動を実施する。					
実施状況	① 高齢の入院患者の受け皿の1つとして想定される介護保険施設(介護老人保健施設、介護老人福祉施設、養護老人ホーム等10, 174カ所を調査対象)における精神科病院からの受入状況等を明らかにすることを目的として調査を行った。 ② 効果的な普及啓発を行うため、普及啓発資材やメンタルヘルス総合情報サイト構築の開発等を行った。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	11	60	58	73	72
	執行額	11	50	43		
	執行率	100%	83%	74%		
	総事業費(執行ベース)	11	50	45		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	① 最低価格落札方式により選定した(株)エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所に業務委託を行い、定期的の実施状況等を確認。また、委託契約書に基づき提出された実績報告により用途の確認を行い、余剰金が発生した場合には返還の措置を講じている。 ② 総合評価落札方式により選定した(株)マクキャンヘルスケアワールドワイドジャパンに業務委託を行い、定期的の実施状況等を確認。また、委託契約書に基づき提出された実績報告により、用途の確認を行い、余剰金が発生した場合には返還の措置を講じている。				
	見直しの余地	総合評価落札方式等の競争性の高い実施主体の選定に取り組みつつ、質の担保と支出額の適正化に努める。				
予算・監視の・所見率化	一部改善(費用対効果を検証のうえポスター等の縮減) 本事業における普及・啓発活動に用いるポスター等の広報経費について、費用対効果を検証の上で、必要部数の精査をし、見直しを図ること。					
補記						

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

①



②



費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.(株)エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
外部委託	(株)日本リサーチセンター	3			
人件費	調査結果の集計・分析	1			
計		4	計		0
B.(株)日本リサーチセンター					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
賃金	データ入力費	2			
その他	調査票の印刷・発送・回収費	1			
計		3	計		0
C.(株)マッキンゼーヘルスケアワールドワイドジャパン					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
賃金	コンテンツ制作費	13			
人件費	調査設計にかかるスタッフ費用	13			
印刷製本費	学校向け資材、若年者向け資材等作成	6			
その他	謝金、旅費、会場借料 等	7			
計		39	計		0
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0